

◎スタートする常備消防

長門市はこれまで市役所の総務課に消防係をおき、現場活動を除く他の消防事務を処理してきました。さいきん社会経済の発展に伴い、消費生活も向上し石油、プロパンガス等の危険物品が広く一般家庭へ普及し、一方では建築物の高層化と温泉地へ多数の観光客が訪れるようになり、火災の発生ならびに人命損傷の危険性が多くなってきました。そこで予防行政の徹底と災害発生時の防ぎょ対策の万全を期するため、本年4月1日に常備の消防本部・消防署を設置し6ヶ月間にわたって消防庁舎の建設をはじめ消防職員の養成などの諸準備をすすめてきましたが、いよいよこの10月15日(日)8時30分から常備消防業務を開始することになりました。

火災やその他の災害から住民の生命と財産を守るため、これから消防本部と消防団と協力して消防業務を推進しますので新しい消防本部、ならびに消防署の概要を紹介し、市民の皆様の消防に対する深いご理解とご協力をお願いします。

◎消防庁舎の概要

- ・名称 長門市消防本部・長門市消防署 (電話②-3111～②-3112)
- ・所在地 長門市正明市三区 (長門電報電話局東側)
- ・敷地 市有地 面積2,273㎡
- ・建物 鉄筋コンクリート 3階建 面積1,097.340㎡
- ・建物内の配置

- 1 階……受付、電話交換、通信指令室、車庫、消防隊、救急隊員仮眠室、食堂、ボイラー室、倉庫、浴室、湯沸室、便所
- 2 階……消防長室、消防署長室、事務室兼待機室、当直司令室、書庫、暗室、湯沸室、便所
- 3 階……講堂 (大会議室)、消防団本部室、資料室、倉庫、湯沸室、便所



◎予防と警防さらに救急業務も

消防のおこなう業務を大きく区分すると、予防、警防、救急の各業務がありますが、内容については次のとおりです。

◎災害を未然に防ぐ——予防業務

- ・旅館、ホテル、病院、デパート、工場、学校、映画館などの立入検査
- ・ガソリン、石油等を取扱う危険物施設の許認可、及び取扱いの指導取締り
- ・建築物を建てる前の設計に対する防火上の規制と完成した建物に対する検査
- ・各種催物などの会場警備
- ・救助袋、消火栓、火災報知機など消防用設備の設置指導
- ・火災の原因調査、及び火災損害調査
- ・消火、避難訓練などの指導
- ・市民 (一般家庭、学校、各種団体) に対する防火教育
- ・消防に関する相談

◎炎への挑戦——警防業務

発生した火災の鎮圧と、火災、水災、労災事故現場からの人命の救出、救助などの仕事をします。

